

6月8日・9日と舞子祭がありました。生徒会長が司会、私から「創立50周年を迎える年のスタートとなる学校行事、しかも3年



間コロナ対応による制限がかかっていたため、これからの舞子祭を作る行事となる。そういった意味で特別な青春の1ページを刻むことになるので頑張りたい」という挨拶で始まりました。文化委員長からは「模擬店もできるように、みんなで楽しもう」と力強い挨拶があり、開会式を終えて、吹奏楽部の

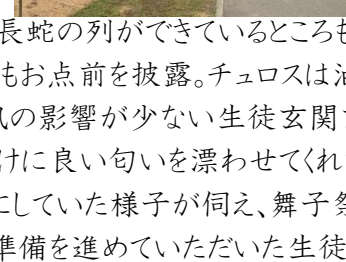
演奏からスタートしました。指揮者の箴部先生はヨッシーの着ぐるみ、演奏者3名はスーパーマリオの衣装を着用し、聞き慣れた音楽とともに始まった演奏は盛り上がりを見せ、アンコールの声も。一生懸命の演奏で良いスタートを切ってくれました。私個人としては打楽器の生徒たちがいつも気になります。忙しく場所を移動しながらの演奏でいつもこけないかとか間に合うかと心配になります。今回も移動は多かったのですが、無事に演奏を終えることができているようでした。お疲れ様でした。

演劇部は日常の部活動をそのまま劇にしていました。男子生徒も劇中でスパイスがきく演技を披露。女子生徒の声もよく響き、熱演が伝わってきました。少ない人数で準備から片付けまで、しかも衣装の調達まで大変だったと思いますがよく頑張っていました。8日のステージ発表はここまでで、午後は9日の模擬店、展示、軽音楽部等の体育館ステージの準備でした。

9日はそれぞれの場所で舞子祭がスタート。体育館では軽音楽部が練習してきた曲を披露。高校に入ってギターを用意したという話を聞くと披露する場があって良かったと思いました。体育館下では3年6組の餃子販売がありました。保護者等の皆様には人数制限をさせていただきましたが、平日にもかかわらず多数来られ、生徒たちが楽しそうに模擬店をしているのを眺めながら椅子に座って舌鼓を打っておられました。校舎内では、部活動展示と2年生のゲーム各種、1年生の展示など



各部、各クラスで工夫した内容で、ゲームのところでは長蛇の列ができているところもあり、楽しんでいただけたのではないのでしょうか。茶道部もお点前を披露。チュロスには油をたくさん使うということで急遽販売場所を変更。雨や風の影響が少ない生徒玄関前での販売となっていました。正門を入れてすぐの場所だけに良い匂いを漂わせてくれました。生徒たちの表情もとても良く、この日を楽しみにしていた様子が伺え、舞子祭を開催できて本当に良かったです。担当として入念に準備を進めていただいた生徒



指導部堀田先生、上村生徒指導部長、並びに各クラスの担任の先生方はもちろん、すべての先生方のご協力に感謝いたします。加えて、PTAの皆様もサイクル活動に参加していただき、ありがとうございました。この3年間変則的な開催であったため職員も生徒も初めての状態に近かったと思います。創立50周年の記念の年に新たな良いスタートを切ることができました。生徒たちの頑張りにも拍手です。本当にありがとうございました。閉会式では、体育大会のことにもふれ、記念の年には是非グラウンドで体育大会を実施したい旨の発表をしました。行事の開催に当たっては、本当に多くの方々のご協力がなければできません。そのことに感謝の気持ちを持って明日からの学校生活を実りあるものにすると同時に、登下校等地域への理解をしっかりと進め、さらに地域から応援していただける学校になっていきたいと思います(まだまだ自転車の乗車マナー等苦情の声が届いていますので)。舞子祭で見せてくれた皆さんの頑張りや普段の学校生活につなげることができるよう今後も期待しています。頑張っていきたいと思います。